

令和6年度長崎県公立学校教員採用選考試験の志願状況について

1 志願者数等

区分	令和6年度						令和5年度				
	志願者数	前年度差	採用予定者	前年度差	倍率	前年度差	志願者数	採用予定者	倍率		
小学校	308	-28	260	0	1.2	-0.1	336	260	1.3		
中学校	国語	28	-5	15	-7	1.9	0.4	33	22	1.5	
	社会	50	7	11	1	4.5	0.2	43	10	4.3	
	数学	40	-5	12	1	3.3	-0.8	45	11	4.1	
	理科	23	3	15	-4	1.5	0.4	20	19	1.1	
	音楽	20	-6	12	-3	1.7	0.0	26	15	1.7	
	美術	3	-5	8	-2	0.4	-0.4	8	10	0.8	
	保体	62	9	13	3	4.8	-0.5	53	10	5.3	
	技術	7	-2	6	-4	1.2	0.3	9	10	0.9	
	家庭	5	-11	14	4	0.4	-1.2	16	10	1.6	
	英語	27	-9	14	1	1.9	-0.9	36	13	2.8	
小計	265	-24	120	-10	2.2	0.0	289	130	2.2		
高等学校	国語	22	3	8	1	2.8	0.1	19	7	2.7	
	地理歴史	世界史	4	-3	2	1	2.0	-5.0	7	1	7.0
		日本史	19	2	3	2	6.3	-10.7	17	1	17.0
		地理	5	-5	2	-2	2.5	0.0	10	4	2.5
	公民	8	4	1	0	8.0	4.0	4	1	4.0	
	数学	34	-9	8	4	4.3	-6.5	43	4	10.8	
	理科	物理	5	-1	1	0	5.0	-1.0	6	1	6.0
		化学	9	-2	2	1	4.5	-6.5	11	1	11.0
		生物	8	-8	1	0	8.0	-8.0	16	1	16.0
		地学	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	保体	62	12	6	1	10.3	0.3	50	5	10.0	
	芸術	音楽	3	-2	1	0	3.0	-2.0	5	1	5.0
		美術	6	-1	1	0	6.0	-1.0	7	1	7.0
		書道	-	-	-	-	-	-	4	1	4.0
	英語	27	10	15	3	1.8	0.4	17	12	1.4	
	家庭	6	-2	4	0	1.5	-0.5	8	4	2.0	
	農業	7	3	2	0	3.5	1.5	4	2	2.0	
	工業	機械	5	0	3	2	1.7	-3.3	5	1	5.0
		電気	4	-4	6	4	0.7	-3.3	8	2	4.0
		建築	4	3	3	2	1.3	0.3	1	1	1.0
		土木	2	0	1	0	2.0	0.0	2	1	2.0
		工学	-	-	-	-	-	-	2	1	2.0
	商業	12	-4	6	2	2.0	-2.0	16	4	4.0	
	情報	6	0	3	0	2.0	0.0	6	3	2.0	
	看護	-	-	-	-	-	-	0	2	0.0	
	福祉	-	-	-	-	-	-	3	1	3.0	
	水産(機関)	2	-	1	-	2.0	-	-	-	-	
小計	260	-11	80	17	3.3	-1.0	271	63	4.3		
特別支援学校	小学部	26	-3	10	0	2.6	-0.3	29	10	2.9	
	中・高等部	34	-10	15	-5	2.3	0.1	44	20	2.2	
	小計	60	-13	25	-5	2.4	0.0	73	30	2.4	
養護教諭	108	15	21	1	5.1	0.4	93	20	4.7		
合計	1,001	-61	506	3	2.0	-0.1	1,062	503	2.1		

※ 倍率＝志願者数÷採用予定者数

※ 小学校・中学校教諭の志願者数は、オンライン受験希望者を含めない暫定値

2 志願倍率は過去最低の2.0倍

昨年度の志願倍率2.1倍から0.1ポイント減。採用予定者数、志願者数ともに昨年度と大きな変化はない。

3 採用予定数が年々増加傾向にある

子どもの数が年々減少する中であっても、教員の採用予定者数は高止まりしている。理由として、大量退職の時代を迎えており、その分の新規採用が必要なこと、小学校における学級編制基準の引き下げ（35人学級）や特別支援学級が増加していることなどがあげられる。

＜直近5年間の採用予定者数＞

年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
採用予定者数	420	425	460	503	506

4 志願者の傾向

(1) 新卒者の増加

新卒の志願者が増加傾向にあり、2年前と比較して50名、4年前と比較して100名程度増えている。教員を志す若者は多い。

＜直近5年間の新卒者の志願者数＞

年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
新卒者数	381	440	434	478	488

(2) 教職経験者（臨時的任用教員のみ経験した者）の志願者数が減少

新卒者が採用試験で不合格となった場合に、臨時的任用教員を選択しないケースも多い。

＜教職経験者（臨時的任用教員のみ）の志願者数＞

学歴・職歴区分	4年度	5年度	6年度
教職経験者（臨時的任用教員のみ）	481	424	359

5 特別採用選考や特別免許状による志願者数の増加

近年新設した特別採用選考や、普通免許状を有しない者でも志願できる特別免許状取得を前提とした志願者が増加している。

＜特別採用選考の志願者数＞

特別採用選考	5年度	6年度
大学推薦	100	119
特定教科（情報）	1	0
英語資格等保有者	10	16
本県本務教員退職者	0	1
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士有資格者	3	4

＜特別免許状による志願者数＞

	中学校	高校	特支	合計
6年度	0	8	4	12
5年度	0	5	3	8